

町長 4 期目就任式訓示

日時 令和 4 年 4 月 2 5 日(月) 午前 8 時 3 0 分

場所 津幡町役場 2 0 1 会議室

おはようございます。

今日から 4 期目がスタートするということでございます。改めまして、今日から 4 年間お世話になることになり、またよろしく願いいたします。

私どもの住むこの津幡町は、自分で言うのもおかしいですけども、他の市町に比べて、私は元気のある町だと思っております。その元気の源を皆さん方の力でこれまで作り出していただきました。庁舎も新しくなり、交流人口を何とか増やせないかということもあって、河愛の里キンシュレを完成いたしました。来年春には待望のプールも完成いたします。体験型観光交流公園も一朝一夕というわけには行きませんが、徐々に進みつつあります。

大坪であったり、東荒屋であったりそんな地域の工業団地も、大坪が完成し、隣の東荒屋にも今準備を進めているところでございます。

福祉の分野で言いますと、つばた幼稚園の跡の建物を活用した福祉機能、教育機能、子育て支援機能など多様な機能を併せ持つ複合施設を来年春にはスタートさせたいという思いでもございます。

私の 4 期目にあたりまして、一番大きな仕事になるのかなという気がしておりますのは、津幡駅の東口でございます。これも一朝一夕には進むわけではなくて、私のこの 4 年間で何とか整えることができたのかなという程度になるのかもしれませんが、まず東口を整備し、東西の自由通路を完成させ、そして将来は、旭山工業団地に繋がるそんな道路を完成させることによって、その地域での住宅開発であったり、企業誘致であったり、はたまた浅田交差点に続く道の渋滞緩和に繋がる、そんな道でもございます。これらすべて完成すれば、私は津幡町がさらにステップアップするであろうと確信をしております。

どうぞ皆さん、一緒になってこの津幡町のさらなるステップアップを目指して町民のために、そして町のために仕事をしようではありませんか。思ったことを何でも言っても欲しいなと思います。こんなことをやればどうか、というご意見があれば、ジャンジャン言っていただければありがたいと思います。風通しのいい役場であり、そして今日のような素晴らしい天候に恵まれ続けるような、そんな津幡の町であってほしいと思っております。

さらに 4 年間、一生懸命仕事をさせていただきたいと思っております。皆さん方のこれまで以上のご協力を心からお願いをさせていただきまして、4 期目にあたりましての挨拶とさせていただきます。どうぞよろしく申し上げます。